

丸協にゆーす 年末年始号

- 令和3年 年頭の挨拶 渡部 智社長
- 丸協topics 「仕事納め式をZOOMで！」
- 今、知っておきたい物流topics 「標準的な運賃」、どう使う？」



令和3年 年頭の挨拶 渡部 智社長



2021 丸協にゆーす

あけましておめでとうございます。
年末年始も出勤されていた皆様、大変ありがとうございます。
コロナ禍の中、無事新年が迎えられましたのも皆様のおかげです。

「二流」と「一流」

「二流」は、やりたいことを決めている。（夢を語っているだけ）

「一流」は、やるべきことを決めている。（戦略を練り、実際に行動している）

皆さんにはやるべきことを決め、実行していただきたいと思います。

「進化」

丸協は、物流DX、機械化などデジタル化元年を目指しております。

ただしデジタル化を目的とするのではなく、デジタル化により変化した環境に自身が進化してしっかりと対応していくことが重要です。

令和3年 会社方針

現場力を磨き 新たな価値を創造する

お客様の想いを汲み取り、仕事に活かしてください。

お客様が何を求めているのかしっかりと見極めること。また、現場とのチームワークも大事に動くこと。

「認識即行動」の言葉を忘れず、良いと思った事はすぐに行動に移すようにしてください。アジリティ（素早さ、敏しょう性など）を伴った行動を心がけてください。

物流DX、機械化、B to C など新しい事に取り組んでいきたいと考えております。

今年の一文字 『化』

本年も我々をとりまく環境は日々変化していくことが予想されますが、皆さまそれぞれがその変化に対応していける一年にしていきましょう。

～ 社長就任以来 毎年年頭に発表される 「今年の一文字」

今までの「今年の一文字」

H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2
挑	進	高	熱	活	実	笑	感	気	正	成	心	幸	想	明

仕事納め式をZOOMで！

新型コロナウイルスの発生により日常生活に多くの変化をもたらされた2020年も終わりを告げようとしております。

当社では感染予防対策として従業員全員で日々換気・消毒等行っております。その対策の一環として、2020年の仕事納め式はZOOMで執り行いました。
(2020年4月より、全事業所にZOOMシステムを導入し、Web会議やWeb研修に活用しております。)

当日は当社のオンライン会議史上過去最多の参加者数となり、圧巻のPC画面となりました。

年末年始は大寒波到来とのことで体調や交通状況など、くれぐれも気を付けて頂きたいと思えます。



納め式は、密にならない様、各自 充分に距離を取り、15分以内で終了いたしました。

今、知っておきたい物流topics

「標準的な運賃」、どう使う？

国土交通省では2024年3月までの時限的措置として「標準的な運賃」を公示しています。「相場よりも高い」と受け止めた運送事業者も多かったのですが、いかがですか？

感じ方はどうあれ、ドライバーに対し、**法令を遵守した労働時間で妥当な賃金**を支払うためには、この程度の運賃を収受する必要がある、と国は考えているわけです。

標準的な運賃【距離制運賃表：近畿運輸局】

(令和2年4月24日)

単位：円

距離 種	車	小型車	中型車	大型車	トレーラー
		2トンクラス	4トンクラス	10トンクラス	20トンクラス
10km		14,330	16,490	20,790	25,860
20km		16,020	18,460	23,430	29,290
30km		17,710	20,430	26,080	32,710
40km		19,400	22,400	28,720	36,140
50km		21,090	24,380	31,370	39,570
60km		22,770	26,350	34,010	43,000
70km		24,460	28,320	36,650	46,430
80km		26,150	30,290	39,300	49,860
90km		27,840	32,270	41,940	53,290
100km		29,530	34,240	44,590	56,720

先の12月3日、国交省菟川自動車局長が「標準的な運賃」の活用方法を下記のように語っています。新運賃での届出はまだ1%弱だそうです。

- 第1step：標準的な運賃を理解する
- 第2step：自社の運賃原価分析、経営分析に活用する
- 第3step：新しい運賃を計算し荷主と交渉する
- 第4step：新運賃を届け出る

どんな運賃設定にするかは運送事業者にとって生命線と言えます。「標準的な運賃」がどのように考えてつくられたのか理解しておくのは価値があります

(<https://www.mlit.go.jp/common/001341085.pdf>)